

<h1 style="margin: 0;">深沢けんいちと 共に考えて</h1>	発行者 大地を考える会代表 オンブズ栃木会員 深沢けんいち
	住所 大田原市寒井1468-2 連絡 0287-54-3944

ゴミ搬入阻止訴訟 大田原市に賠償命令！
地裁『住民・違法性なし』

ゴリオシ市長にゴマする議会！
 市が市民を訴えての損害賠償請求の裁判は『市は全面敗訴した』市の対応は不誠実であったと裁判官は異例のコメントをして**賠償命令と謝罪文掲載**を命じた。（6/15 下野新聞）
 市は判決を不服として控訴する事にし、議会は従順に賛成可決（賛成23 欠1 反対3）した。
 今回の訴訟には市民からの税金が使われている。

裁判の目的は何か？
 市長は訴訟する理由を ①市側の主張を全く認められなかった。
 ②全国自治体が行う一般廃棄物処理行政に支障を与えるもの！
話し合い解決を目指している自治体にとっては有り難迷惑、問題のすり替えか？
 市のメンツのために市民を市民の税金を使って裁こうとする行為は断じて許せるものではない！。

公共工事入札は談合か？
 5/1 付のおおたわら市議会だよりに入札制度について質疑があった。市は予定価格の事前公表、業者選定理由の公表を行って入札の透明性確保に努力している。落札率95.72%、宇都宮市は落札率84.56%。何と大田原市とは1割以上の差額が生じている。
 業社関係者からよく言われている事は、県北地域には“話合”があるから、うらやましいと。
しかし、県北住民は税金を1割以上も無駄使いされていると言う事になります。その最大の温床となっているのが、入札制度の違いです。制限付き自由競争入札と指名業者選定入札です。一般社会の傾向としては徐々に制限付き自由競争入札に移行し始めています。

ありがとうございます。 カンパ支援金が6/18日現在¥160,500になりました。 1、市民の目線で行政を監視 2、税金の無駄と不正な支出を許さない との主旨の機関紙発行に使わせていただきます。 1口 500円 ご意見や疑問をお持ちの方はお知らせ下さい。 深沢けんいち (090-8894-6713)	竹炭・竹酢液・竹砕粉あります。 竹炭には防臭、防湿、土壌改良等の効果が認識されています。 竹酢液 1.8リットル 500円 竹砕粉 1キ口 350円 で販売します。 PM7～9 深沢 (0287-54-3944)
---	---